

予告 エネルギー応用科学専攻修士課程選抜試験の英語科目の外部試験の利用について

大学院エネルギー科学研究科エネルギー応用科学専攻では、令和9年度以降の入試(第1回および第2回選抜試験)について、英語の筆記試験を廃止し、TOEFLまたはTOEICの外部試験の成績により学力を評価します。なお、詳細については令和8年4月初旬公表予定の「修士課程学生募集要項」で確認してください。

以上